

学校だより

東 雲



(しのめ)

八戸市立東中学校

Tel 31-3170 31-3180

Fax 32-1130

http://hachinohe.ed.jp/higasi_j/

※ 東中学校の教育情報は、ホームページやブログでも公開しておりますので、是非ご覧ください。

◇◇ 共育92 ◇◇

(「共育」：皆さんと「共に育む」の意味です。)

志を新たにする3学期に！

校長 戸来忠雄

年が明け、今年は例年以上に穏やかな正月を迎えました。初日の出や初詣に出かけた生徒も多かったのではないかと思います。私は、種差海岸で初日の出を拝んだのですが、何事もなかったかのような静かな海をながめ、今年こそ穏やかで、みんなが笑顔いっぱい的一年になることを願いました。

3年生の進路実現への希望はもちろんですが、1・2年生の皆さんも、新年に際し、今年の願いを祈ったり、新たな目標を誓ったりしたのではないのでしょうか。

人間は誰にでも、樂をしたいとか、怠けたいとか、これぐらひはという甘い気持ちがありますが、こうした季節の区切りに、そんな怠け心を戒め、自分を高める志を立て、再出発を自分自身に誓うものではないのでしょうか。「一年の計は元旦にあり」ということわざもあるように、季節の区切りというのは人間の生活にとって大変大事なものです。

2学期の終業式では、冬至の風習にもふれましたが、日本には正月にちなんだ風習や文化もたくさんあります。今日配付される「1月の給食だより」に、正月をはじめとする伝統的な行事と食の関係についての資料が載っていますので、是非読んでみてください。

さて、今日から3学期がスタートとなります。3学期は学校生活としては、各学年とも、まとめの学期です。学年スタートに掲げた自分の目標がどれだけ達成できているかを点検してみてください。達成できてたら次の目標をどこに設定するか、うまくいってない場合は何を改善する必要があるのか、などについても学級の先生からアドバイスをしてもらいながら考えてみてください。

3年生の廊下には、進路コーナーの向かい側に、入試や卒業までのカウントダウンが掲示されていますが、刻々と変わる数字には緊張感さえ漂っています。言うまでもなく、希望進路実現へ向けての大切な時期になります。後悔しないよう、一日一日を大事に生活してください。そんな3年生の後ろ姿が、後輩への無言のメッセージとなり、「頑張りの精神」が受け継がれていくのです。

1・2年生は、そんな3年生の姿をしっかりと受け止め、それぞれ「希望式」「立志式」に向け、自分の心を成長させる学期としてください。

短い3学期ですが、東中生にとって充実した日々になるよう、さらに次のステップに向けての着実な一歩となるよう、志を新たに3学期を頑張っていきましょう。

(3学期始業式の式辞より)



「保護者アンケート」自由意見編

前号では、保護者の皆様にご協力いただいた「東中の教育活動」に対するアンケートの集計結果をお知らせいたしました。アンケートでは、自由意見もたくさん頂戴しましたが、今回は同じ項目で複数のご意見があったものについてお答えいたします。
(●が保護者のご意見、○はそれに対する学校の答えです。)

●自主学習ノートについては、ページ数をこなすだけのものになっているような気がします。いろいろな問題にふれさせたいと思っても、子どもがページ数をこなすことだけを考えているので、なかなかそこまでできません。一考をお願いしたいのですが…。

○昨年度は、自主勉強ノートが何かのペナルティとして使われているのではないかと、いうご指摘が複数あり、それらについては実態を把握したうえで真摯に考え、そのようなことは絶対になくするように…ということで今年度は取り組んでまいりました。内容の濃さの違いはありますが、東中では、各学年とも1日1ページを目安に生徒に指導しています。現状を見ても、家庭学習の習慣をつけること、ドリル的な内容を主にやることで基礎的な学力向上につなげることの2つで、一定の効果があるのではないかと考えています。今回は、特に1・2年生で自主学習ノートに関するご意見が多く寄せられています。生徒個々にとって効果的な勉強法というのは、各自で量をこなしたうえで、その中から自分で見つけるほかはないわけですから、その点でも重要だと思えます。「やらされている」と感じている生徒もいるのかも知れませんが、来年度は4月当初にオリエンテーションを念入りに実施し、目的や効果を保護者の方々や生徒本人にも十分にご理解いただいたうえで取り組んでいきたいと考えております。

●子どもの方バンを持って、びっくりするくらい重いです。自宅での自主勉や宿題に使うのですから、毎日持ち歩かなくてはならないことは理解できるのですが…。

○通学用リュックに関するご意見は、昨年度もいくつか寄せられ、今年度も1年生を領中心に複数ありました。3年生に関しては、体力がついてくるのか、あるいは必要がよくなってくるのかわかりませんが、昨年度・今年度もありませんでした。昨年度は、1・2年生でリュックの重さを計測し、さらに学校に置いて行ってもよいものを再確認したうえで、次の点を保護者の皆様をお願いしたところでした。①リュックの中を整理し、プリント類についても整理する。(何か月も前のプリントや保護者宛てのプリントまでそのまま入れている。) ②筆箱について見直す。(筆箱を2つ以上持っていたり、さほど必要と思われないペンを20本以上も持っていたりする。) ③サブバッグや部活動のバッグを活用する。(リュックにジャージや部活動の道具まで押し込んできている生徒もいる。) 今年度も、昨年度の改善点をベースに各学年で調査をしたうえで、見解をお知らせすることになると思います。是非そちらをご参考いただければと思います。

●部活動の時間が、ちょうど昼食の時間にあたるのですが、成長期の体には負担になってしまふと感じます。

●部活動の時間が9時～13時だと、最後のミーティングも含めると帰宅は14時過ぎになります。昼食もとらず9時～14時では体のことが心配です。

○体育館で活動する部(バレー・バスケット・卓球)は、一日3交代で体育館を使用しているわけですから、3回に1回は11時～2時の割り当てとなります。この時間帯に使用する部の生徒については、簡単な昼食を持参し、部活動が終了したらすぐに昼食をとるように指導したいと思います。もちろん、帰宅してゆっくり食べたという生徒に関しては、もちろんその意思を尊重いたします。外で活動する部については、体育館での部活動と同様にいたしますが、できるだけ昼食にかからないようにしたいということで、職員間で共通理解をしました。ただし、練習試合や大会等で、いつもと形態が違ふような場合もありますので、その際には顧問の先生の指示にしたがっていただきたいと思います。

主な3つのご意見について、学校の考えを載せました。これ以外にも貴重なご意見が多数ありました。それらについても、現在来年度の計画を立てており、その中で確実に役立てていきたいと考えております。個別に学校の見解を伺いたいという場合は、遠慮なく教頭までお話しください。よろしくお願いたします。